

# シンガポールの民事訴訟概要・ ケーススタディ

29 July 2016

## Part 1 シンガポール民事訴訟手続の概要

1. シンガポールの裁判所制度
2. シンガポールの民事訴訟手続

(コーヒーズブレイク)

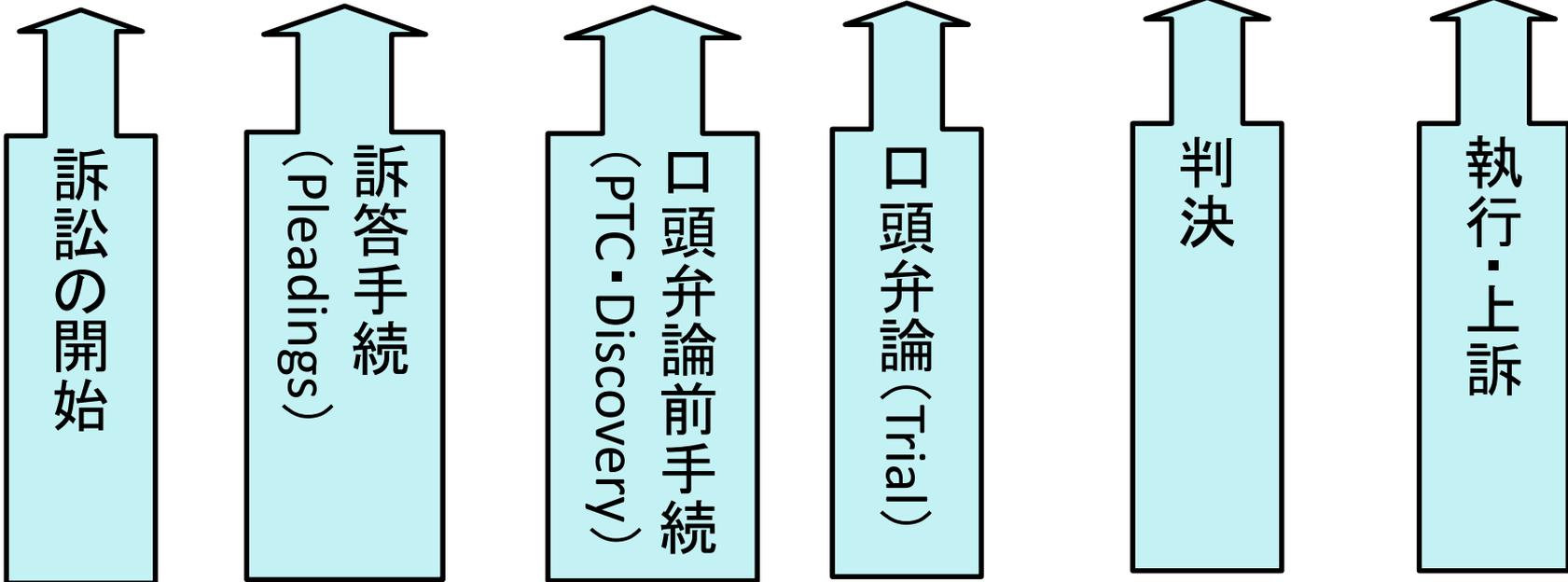
## Part 2 ケーススタディ・実務対応

1. シンガポール裁判所から訴状の送達を受けた場合の対応
2. シンガポール裁判所から仮処分命令 (Interim Injunction) を受けた場合の対応
3. シンガポールの刑事当局から捜査への協力を求められた場合の対応

## Part 1 シンガポールの民事訴訟制度の概要(松田章良)

1. シンガポールの裁判所制度
  - 1) 第一審の管轄裁判所
  - 2) 審級制度
  
2. シンガポールの民事訴訟手続
  - 1) 訴訟の開始
  - 2) 訴答手続(Pleadings)
  - 3) 文書開示・閲覧/謄写(Discovery・Inspection)
  - 4) 暫定的措置(Interlocutory Remedies)
    - ① 仮処分命令(Interim Injunction)
    - ② 資産保全/凍結命令(Mareva Injunction)
    - ③ アントン・ピラー命令(Anton Piller Order)
  - 5) 口頭弁論(実体審理)前の判決
  - 6) 口頭弁論(Trial)
  - 7) 判決(Judgment)
  - 8) 執行(Enforcement)
    - ① 敗訴当事者に対する財産開示命令(Examination of Judgment Debtor)
    - ② 判決の執行方法
    - ③ シンガポール当事者による日本における執行・保全
  - 9) 上訴
  - 10) Part 1のまとめ

## 2 シンガポールの民事訴訟手続



4 暫定的措置 (Interlocutory Remedies)

5 口頭弁論前の判決

# Case Study: Litigation and Investigation Crisis Management in Singapore

29 July 2016



Wendell Wong  
Director, Litigation & Dispute Resolution

Akira Matsuda  
Legal Executive, Corporate & Finance and Japan Desk

## Part 2 ケーススタディ・実務対応 (ウェンデル・ウォン / 松田章良)

1. シンガポールの裁判所から訴状が送達された場合の対応
  - 1) 訴状の種類とそれぞれの場合の対応方法/タイムリミット
    - ① A writ of Summons
    - ② An originating Summons
  - 2) シンガポール国外への送達のケース
  - 3) 参考: 日本からシンガポールへの送達のケース
2. シンガポールの裁判所から仮処分命令 (Interim Injunction) を受けた場合の対応
  - 1) 概要
  - 2) Ex-parteの場合
  - 3) 受領した当事者の義務・対応のポイント
3. シンガポールの刑事当局から捜査への協力を求められた場合の対応
  - 1) 背景: グローバルな刑事捜査共助の高まりについて
  - 2) 根拠法: シンガポール刑事訴訟法 (Cap.68, Rev Ed 2012)
  - 3) 刑事当局の権限とそれぞれの場合の対応方法・留意点について
    - ① 権限(1): 出頭要請 (Power to Require Attendance)
    - ② 権限(2): 取調べ要請 (Power to Examine Witness)
    - ③ 権限(3): 書類提出命令 (Power to Order Production of any Document)